

製品名: SPT5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03211**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW: 121 kDa; Observed MW: 150 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 遺伝子名 | SUPT5H |
| 別名 | hSPT5; SPT5; SPT5H; supt5h; Tat CT1 |
| 遺伝子 ID | 6829 |
| SwissProt ID | O00267 |
| 免疫原 | ヒト SPT5 の合成ペプチド |

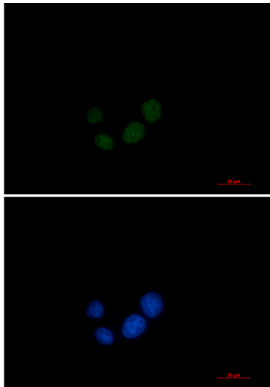
背景

DRB 感受性誘導因子複合体 (DSIF 複合体) の構成要素であり、RNA ポリメラーゼ II による mRNA の処理と転写伸長を制御します。

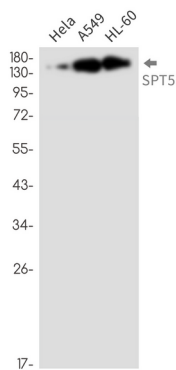
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

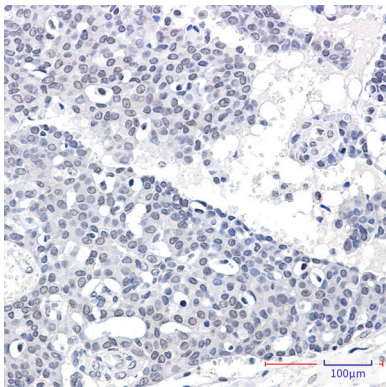
画像データ



SPT5 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の SPT5 (緑) の免疫細胞化学分析。



SPT5 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60 溶解物中の SPT5 のウエスタン ブロット分析



SPT5 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。